

# がんの遺伝について

がんを発症した人の一部では、生まれつきがんになりやすい体質を持っている場合があります。これを「遺伝性腫瘍」といい、がん全体のおよそ5%の方が何らかの遺伝が関係しているといわれています。

「生まれつきがんになりやすい体質」は、血のつながったご家族で共有することがあります。このような体質を持っている方は、そうでない方に比べてがんを発症しやすいですが、必ずしもがんを発症するとは限りません。がんの遺伝について、遺伝の専門外来で相談できます。

こんなことでお困りではないですか？

- 家族にがんの経験者がいます。私のがんは遺伝が原因なのか知りたい
- 私のがんは子供に遺伝するのか知りたい
- 主治医の先生から、遺伝が関係あるかもしれないと言われた
- がんの遺伝子検査を受け、遺伝性のがんの可能性があると言われた

私たちが相談にのります！

がんの遺伝外来（毎週金曜日 午後13:00-16:00）  
予約制となります。まずは主治医にご相談ください。  
がん相談支援センターでご相談ください。

詳しく知りたい方はこちら



国立がん研究センター  
がん情報サービス  
「遺伝性腫瘍」